

群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2017年 第 14 週（4月3日～4月9日）

平成29年4月11日

（定点当たり報告数）

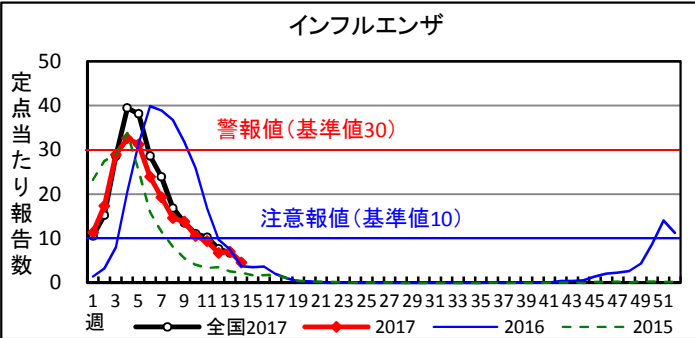
■第14週の注目疾病

（ ）内の数値：定点当たり報告数

- 県内で多くの報告があった感染症及び地域は、次のとおりです。
- インフルエンザ：伊勢崎地域(6.00)、渋川地域(6.00)、桐生地域(5.56)
- 感染性胃腸炎：富岡地域(25.00)、桐生地域(12.00)
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：富岡地域(9.00)
- 感染性胃腸炎(ロタウイルス)：前橋市(6.00)、太田地域(4.00)
- 伝染性紅斑：富岡地域(2.00) ●流行性耳下腺炎：利根沼田地域(1.75)

インフルエンザ患者報告数は減少していますが、県内ではまだ患者報告があります。引き続き手洗いや咳エチケットを心がけ、感染予防に努めましょう。

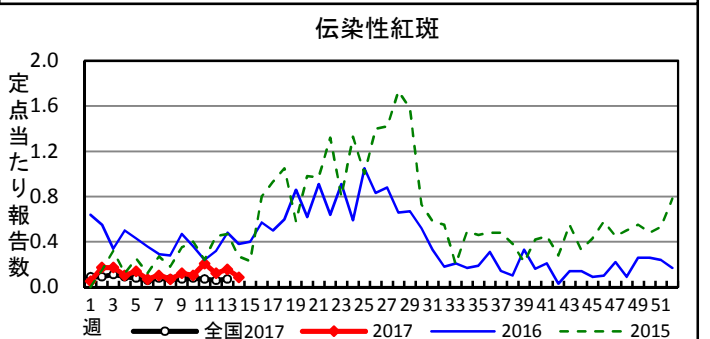
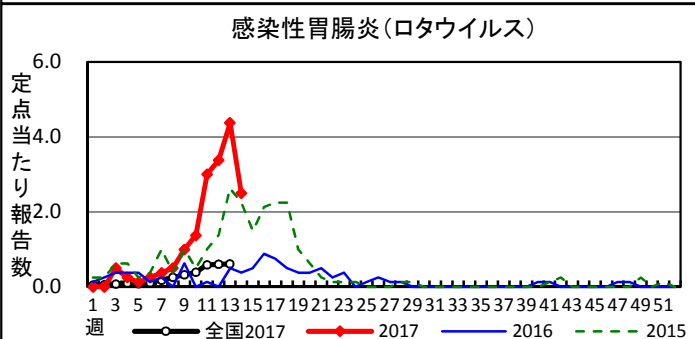
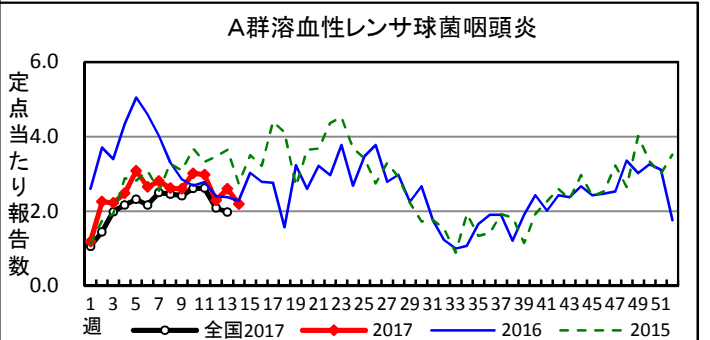
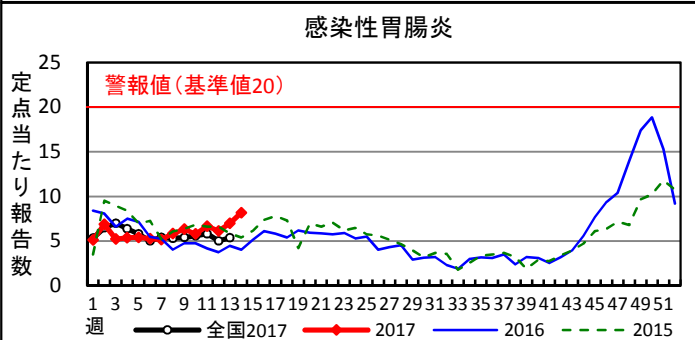
疾 病 名	第13週	第14週
インフルエンザ	7.05	4.63
感染性胃腸炎	6.98	8.19
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.60	2.19
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	4.38	2.50
伝染性紅斑	0.16	0.09



● インフルエンザ 地域別 定点当たり患者報告状況

- 30人以上
- 10人～30人未満
- 1人～10人未満

※赤色(30人以上)は、警戒値以上の地域
※橙色(10～30人未満)は、注意報値以上の地域



■全数報告情報

(診断日を基準に集計)

○第14週の報告

- 二類 結核 (潜在性結核感染症)
- 二類 結核 (潜在性結核感染症)
- 二類 結核 (潜在性結核感染症)
- 二類 結核
- 三類 腸管出血性大腸菌感染症
- 四類 E型肝炎
- 五類 侵襲性肺炎球菌感染症
- 五類 麻しん

- 50歳代
- 40歳代
- 50歳代
- 70歳以上
- 20歳代
- 60歳代
- 70歳以上
- 5歳未満

- 男女
- 男
- 男女
- 男女
- 男
- 男
- 男女

- 前橋市 保健所
- 前橋市 保健所
- 伊勢崎 保健所
- 館林 保健所
- 前橋市 保健所
- 前橋市 保健所
- 藤岡 保健所
- 伊勢崎 保健所

全国的に麻しん患者が増加しており、県内でも患者が報告されました。予防のためには2回の予防接種が有効です。麻しんの予防接種を受けましょう。

全数把握類型別報告数 (2017年群馬県累計)

二類	累計
結核	59

※59例のうち、16例は潜在性結核感染症です。
※「潜在性結核感染症」は、届出基準における「無症状病原体保有者」を意味します。

三類	累計
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	4
腸チフス	1

四類	累計
E型肝炎	3
A型肝炎	2
デング熱	4
ライム病	1
レジオネラ症	5

五類	累計
ア메ーバ赤痢	4
ウイルス性肝炎	3
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	3
急性脳炎	1
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4
後天性免疫不全症候群	3
ジアルジア症	1
侵襲性肺炎球菌感染症	10
水痘(入院例)	1
梅毒	19
破傷風	1
麻しん	1

【お問い合わせ先】

群馬県衛生環境研究所感染制御センター
電話：027-232-4881
メールアドレス：kansenseigyoo-c@pref.gunma.lg.jp